

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンデー  
 コード番号 7450 URL <http://www.sunday.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 暢朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 成澤 真一

TEL 0178-47-8511

四半期報告書提出予定日 平成26年10月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	25,228	3.5	983	22.3	990	23.3	592	22.0
26年2月期第2四半期	24,366	—	804	—	803	—	486	—

(注) 包括利益 27年2月期第2四半期 595百万円 (23.0%) 26年2月期第2四半期 483百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	55.10	55.02
26年2月期第2四半期	45.18	45.15

(注) 前平成26年2月期第2四半期連結累計期間は、平成25年3月1日から平成25年8月31日でありましたが、前前期の決算期変更に伴い前々平成25年2月期第2四半期は平成24年2月21日から平成24年8月20日までとなり、対前期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第2四半期	31,374	9,437	30.0
26年2月期	29,220	8,993	30.8

(参考) 自己資本 27年2月期第2四半期 9,420百万円 26年2月期 8,985百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	2.3	1,280	0.9	1,290	1.7	740	0.9	68.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	10,764,700 株	26年2月期	10,764,700 株
27年2月期2Q	4,154 株	26年2月期	5,395 株
27年2月期2Q	10,759,630 株	26年2月期2Q	10,759,393 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については〔添付資料〕P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2014年3月1日～2014年8月31日)における東北地域の経済は、政府の経済対策および日銀の金融緩和を背景に、緩やかな回復基調が続いております。個人消費につきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の長期化が懸念されるものの、底堅く推移しております。一方、小売業界におきましては、競争環境の激化、異常気象による天候不順の影響、原材料高によるコストアップ等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)におきましては、お客さまの利便性を高めるため「近くて便利。日々の暮らしに役立つ衣食住を手頃な価格でご提供する店」として東北の農業エリアに展開する新業態「ホームマート」の出店、ホームセンター既存店の改造、新しい商品とサービスの提供に努めてまいりました。第1四半期は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響や販促強化により、農業資材・ガーデニング用品・苗物・DIY用品・住宅設備・作業衣料・日用品・リカーを中心に昨年を上回りました。第2四半期は、例年より早い梅雨入りや8月の天候不順ならびに局地的豪雨等が影響し、夏物商品が落ち込みましたが、長靴や合羽等の作業衣料が伸びました。また、梅雨明けと共に、塗料、除草剤・除草具、殺虫剤が動き、お盆にかけて切花、墓参用品、ギフト、リカーを中心に盛り返しました。

新規出店につきましては、「ホームマート」の福島県初出店となる「矢吹店」(福島県矢吹町)と「南郷店」(青森県八戸市)の2店舗を4月に、「金木店」(青森県五所川原市)と秋田県初出店となる「比内店」(秋田県大館市)の2店舗を7月に、「小坂店」(秋田県小坂町)を8月にそれぞれオープンいたしました。いずれの店舗も農業資材・作業衣料等のほか、冷凍食品・日配品も取り揃えるとともに、お買い上げいただいた商品や電話・FAXでのご注文に対し、従業員がお客さまのご自宅まで商品をお届けする宅配サービス「SUN急便」を実施し、地域のお客さまにご利用いただいております。

営業面では、「新しいホームセンターの構築」に向け、(株)サンデーにおいて青森浜田店、弘前安原店、八戸新井田店、八戸根城店、八戸沼館店、盛岡前潟店、秋田八橋店の7店舗をリニューアルいたしました。このうち5店舗において登録販売者を配置し、一般医薬品の販売をスタートさせるとともに、介護用品およびヘルス&ビューティーケア用品と融合した売場を構築し、お客さまから好評を得ております。さらに、新しい取り組みとして、ワインと植物を組み合わせたライフスタイル提案、キッズ売場新設等を行いました。このような、新商品および新サービス導入のほか、お値打ちな価格提案、除雪機の早期予約販売やマイカードによる販促をはじめ、イオンのブランド「トップバリュ」商品の拡販およびホームセンターらしさを打ち出した自社開発商品の強化を図りました。一方、各種カードにつきましては、お得なポイントカード「マイカード」、法人向け掛売りに対応した「法人カード」、収穫払いに対応した農家向けクレジットカード「アグリッシュカード」の会員数を伸ばしております。また、イオングループの電子マネー「WAON」を(株)サンデーのホームセンター全46店舗で展開するとともに、クレジットカード「イオンサンデーカード」の分割無金利実施を行いました。

社会貢献活動につきましては、毎月11日のクリーン&グリーン活動、植樹活動、各種募金活動、環境省が呼びかけるCO2削減「ライトダウンキャンペーン」などに取り組んでおります。

なお、当第2四半期連結会計期間末日現在の当社グループの店舗数は、89店舗(株)サンデーのホームセンター46店舗、ホームマート9店舗、イオンスーパーセンター(株)へのコンセッションナリー参画15店舗、子会社(株)ジョイ19店舗)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の連結売上高は252億28百万円(前年同期比8億62百万円の増)、連結営業利益は9億83百万円(前年同期比1億79百万円の増)、連結経常利益は9億90百万円(前年同期比1億87百万円の増)、連結四半期純利益は5億92百万円と前年同期から1億6百万円増加し、増収増益を達成いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して21億53百万円増加し313億74百万円となりました。これは主に新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加9億43百万円、現金及び預金の増加8億67百万円、受取手形及び売掛金の増加1億80百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末に対して17億9百万円増加し219億36百万円となりました。これは主に商品仕入れ増加と期末日が金融機関の休業日のための手形未決済による支払手形及び買掛金の増加12億41百万円、新店投資に伴う長期借入金の増加4億31百万円等によるものであります。

純資産については前連結会計年度末に対して4億44百万円増加し94億37百万円となりました。これは主に四半期純利益5億92百万円の計上と配当金の支払い1億61百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末残高に対して8億67百万円増加し、16億92百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は18億59百万円(前年同期比16.0%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9億60百万円(前年同期比20.8%増)、減価償却費4億16百万円(前年同期比15.2%増)、仕入債務の増加額12億41百万円(前年同期比41.3%減、期末日が金融機関の休日による未決済手形を含む)、売上債権の増加1億80百万円(前年同期比9.9%減)、法人税等の支払4億21百万円(前年同期比3.6%増)等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は8億67百万円(前年同期比265.1%増)となりました。これは主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出8億68百万円(前年同期比204.3%増)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は1億24百万円(前年同期比88.4%減)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出7億40百万円(前年同期比57.2%減)、短期借入金の純減額5億円(前年同期は純増額9億80百万円)、長期借入金の借入による収入13億円(前年同期比27.8%減)等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2015年2月期通期の業績予想につきましては、現時点では2014年4月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	929,896	1,797,079
受取手形及び売掛金	328,565	508,762
商品及び製品	8,599,621	8,626,485
原材料及び貯蔵品	71,311	125,306
繰延税金資産	258,808	277,097
未収入金	200,426	254,672
その他	213,393	251,351
流動資産合計	10,602,023	11,840,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,786,565	7,051,032
機械装置及び運搬具(純額)	16,820	22,762
土地	8,498,525	8,498,525
リース資産(純額)	36,311	288,997
建設仮勘定	121,241	416,636
その他(純額)	510,533	635,570
有形固定資産合計	15,969,997	16,913,524
無形固定資産		
ソフトウェア	87,919	82,463
その他	27,664	27,403
無形固定資産合計	115,584	109,867
投資その他の資産		
投資有価証券	88,365	90,914
長期貸付金	521,945	471,312
長期前払費用	285,262	303,676
差入保証金	1,149,349	1,156,838
繰延税金資産	471,053	468,709
その他	43,946	46,105
貸倒引当金	△26,871	△27,390
投資その他の資産合計	2,533,050	2,510,165
固定資産合計	18,618,632	19,533,557
資産合計	29,220,655	31,374,313

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,778,121	10,019,830
短期借入金	2,600,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,467,316	1,595,716
リース債務	16,783	37,157
未払金	631,681	912,465
未払法人税等	539,278	410,614
賞与引当金	344,583	427,516
役員業績報酬引当金	25,579	19,615
ポイント引当金	177,462	187,330
リース資産減損勘定	11,188	4,221
設備関係支払手形	155,387	305,545
その他	927,230	676,546
流動負債合計	15,674,612	16,696,559
固定負債		
長期借入金	3,425,620	3,856,812
リース債務	19,696	254,272
退職給付引当金	372,697	351,954
債務保証損失引当金	47,108	45,317
リース資産減損勘定	1,687	784
資産除去債務	473,659	500,039
その他	212,188	230,707
固定負債合計	4,552,657	5,239,887
負債合計	20,227,269	21,936,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,240,218	3,240,218
資本剰余金	3,254,597	3,254,597
利益剰余金	2,492,473	2,923,817
自己株式	△4,005	△3,114
株主資本合計	8,983,283	9,415,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,352	4,833
その他の包括利益累計額合計	2,352	4,833
新株予約権	7,750	17,513
純資産合計	8,993,385	9,437,866
負債純資産合計	29,220,655	31,374,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
売上高	24,366,209	25,228,411
売上原価	17,225,649	17,530,411
売上総利益	7,140,560	7,698,000
販売費及び一般管理費	6,336,203	6,714,115
営業利益	804,356	983,885
営業外収益		
受取利息	3,692	3,109
受取地代家賃	34,684	33,308
受取手数料	4,709	4,386
その他	7,897	17,448
営業外収益合計	50,983	58,251
営業外費用		
支払利息	32,676	34,294
貸貸費用	14,422	13,311
その他	4,976	3,998
営業外費用合計	52,074	51,604
経常利益	803,266	990,532
特別利益		
受取保険金	7,556	-
特別利益合計	7,556	-
特別損失		
固定資産除却損	6,070	19,371
災害による損失	9,941	-
システム移行費用	-	10,684
特別損失合計	16,012	30,056
税金等調整前四半期純利益	794,810	960,475
法人税、住民税及び事業税	290,935	383,511
法人税等調整額	17,742	△15,944
法人税等合計	308,677	367,567
少数株主損益調整前四半期純利益	486,133	592,908
四半期純利益	486,133	592,908



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	486,133	592,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,223	2,481
その他の包括利益合計	△2,223	2,481
四半期包括利益	483,910	595,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	483,910	595,389

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	794,810	960,475
減価償却費	361,630	416,696
災害損失	9,941	-
受取保険金	△7,556	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△310	519
賞与引当金の増減額 (△は減少)	91,557	82,933
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	△2,965	△5,964
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,886	△1,790
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21,164	△20,743
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△2,889	9,867
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△11,597	-
固定資産除却損	6,070	19,371
受取利息及び受取配当金	△5,721	△4,716
支払利息	32,676	34,294
システム移行費用	-	10,684
売上債権の増減額 (△は増加)	△199,951	△180,197
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△348,937	△80,859
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,114,016	1,241,709
その他	△197,357	△159,628
小計	2,610,364	2,322,652
利息及び配当金の受取額	3,562	2,749
利息の支払額	△31,397	△33,531
補助金の受取額	40,884	-
災害損失の支払額	△2,280	-
システム変更による支払額	-	△10,684
法人税等の支払額	△406,699	△421,446
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,214,434	1,859,739

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△105,000	△105,000
定期預金の払戻による収入	105,000	105,000
有形固定資産の取得による支出	△285,454	△868,632
有形固定資産の除却による支出	△1,861	-
無形固定資産の取得による支出	△16,648	△10,263
投資有価証券の取得による支出	-	△67
投資有価証券の売却による収入	2,200	-
貸付けによる支出	△1,000	△1,600
貸付金の回収による収入	72,219	53,701
差入保証金の差入による支出	△5,293	△27,806
差入保証金の回収による収入	20,904	20,829
その他	△22,729	△33,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237,663	△867,723
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△980,000	△500,000
長期借入れによる収入	1,800,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,730,808	△740,408
自己株式の取得による支出	△52	△152
配当金の支払額	△160,851	△160,921
その他	-	△23,350
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,071,711	△124,833
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	905,060	867,182
現金及び現金同等物の期首残高	738,216	824,896
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,643,276	1,692,079

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。